

(二) 横濱水道寫真集

一冊 同

三田善太郎君

一 商船學校々友會ノ請求ニ應シ同會發行ノ雑誌ト本會々誌ト交換スルヲ

○演說

瓜哇土木事業ニ就テ(承第百九十四卷)

工學士近藤虎五郎君

○河川工事

今日ハ、河川工事ノ御話ヲ致シマス。

大体、瓜哇ノ地勢ハ、西ト南ノ方ガ高クツテ、東ト北ノ方ガ低イ。デハアルガ此處ニモ記シテアリマス通リ。第壹圖ヲ指ス。噴火山ガ澤山ニアル。ソノ中ニハ三千米以上ノ山ガ十モアル。ソレ故川ノ流域ガ甚ダ錯雜シテ居ツテ、不規則デアル。ソノ中デ一番大キイ川ヲ申シマスレバ、此處タス(Brantas)。第壹圖ノaヲ指ス。ニゾーロー(Solo)ト云フノガアル。コレガ一番大キイ川デ。第二ガブランタス(Brantas)。コノ二ツノ川ハ何レモ南ノ方、印度洋ニ寄ツタ處カラ發シテ、婉々迂回シテ、遂ニマドウラ海峡ニ流入ル。ソノ川口ト川口トノ間ニスマーラバヤ(Surabaya)ト呼ブ。瓜哇第一ノ都會ガアリマス。所ガコノ兩川トモ年々渺ナカラザル土砂ヲ海ニ流出シマスカラ。此方ノ第一圖ヲ指ス。ハコノ川ノ爲ニ遮ラレ。此方ハコノ川ノ爲ニ澁ヲ淺クサレテ困リマス。瓜哇ノ河川工事ト云フノハ實ニコノ二ツノ川ノ改良ガ主ニナツテ居ルノデアル。則チ所謂ス。

ラバヤノ東西両藩ヲ改良スル、ソレガコノ瓜哇ノ河川工事ノ大目的トスル處デアル、然シソロ一ノ方ハ、灌漑工事ニ關係ガ多クアツテ、實ハ灌漑工事ニ附帶シテ掌リツ、アル工事デアルカラ、ソレハ後ニ讓ッテ、今ハタゞプランタスノ方ノミニ就テ申シマス。

幻燈

コレハ瓜哇ノ東ノ方ダケヲ寫真ニ撮リマシタノデアリマス。コノアルヂノト云フノハ、可ナリ高イ山デアリマス。第一圖ノ23、プランタスハ此山ヨリ發シマシテ、大体ノ方向ハ、最初南少シ西ソレカラ西ニ寄シテ、更ニ北少シ東ニ向ヒ、遂ニ東ノ方向ヲ取ツテ海ニ達入ル。コノ川口カラ十四里上ツテメリ、ツブ(Melrip)ト云フ所デー、ノ派川ヲ出ス。コレヲストラバヤ川ト云フ。幹川ノ下流ヲ、或ハボロング(Porrong)川トモ呼ヒマス。

コノ川ノ流域ハ七百十方里、流路ハ幹川七十八里、派川十三里半デ、中々宜イ川デアリマス。幅ハ川口カラ四十九里ノ所デ三十米、ソレカラ次第々々ニ擴ツテ、川口ニ至ツテハ、凡ソ二百米バカリニナル。幹川ノ水ヲ以テ灌漑サレテ居ル田ノ反別ハ、五萬八千八百町歩バカリアル、コノ派川ノ灌漑シテ居ル反別ハ、七千九百町歩程アリマス。堤防ハ左岸ハ川口ヨリ二十八里半上ツタ所レコノ邊ニ圖ヲ指ス。カラ、右岸は同三十里、コノ邊カラ川下ニすう、とアリマスガ、堤外地ノ無イ所ガ多クアル。

コノ川ノ測量ハ、川口カラ三十三里二十七町、ケヂリ(Kediri)ト云フ町マヂ、派川ハ全部出來上ツテ居リマス。ソノ精シイコハ會誌ニ載セルト致シマセウ。

横断面箇所ハ五十米毎ニ、深淺ハ五米毎ニ取リ、二百分一ノ縮尺ヲ以テ二千分一ノ平面

圖ニ記入スルノ慣例ナリ、量水標ハ、前記實測區域内ニ二十九ヶ所、同區域外ニ五ヶ所設置シアリ、最上流ナルヲ川口ヨリ殆ンド四十九里トス。

雨量計ハ、流域内三十四ヶ所ニ設ケテアル。九ヶ年間ノ平均デ雨量ハ、川口デ一ヶ年千四百耗バカリ、川上ノコノ邊一海面上九百米程ノ所デ二千六百五十耗バカリアリマス。

コノ前ニモ申シマシタ通り、コノ土地ハ乾ク季節ト濕ル季節トアル所デアルカラ、川ノ水位モ其影響ヲ蒙ツテ、上ツタリ下ガツタリスル。ソノ最高ノ時ハ二月三月、最低ノ時ハ九月十月頃デアリマス、ソレデ最高ノ時ト最低ノ時ノ差ガ所ニ依テ、二米四十釐カラ四米七十五釐デアル、日本ノ川ト比ベテ見マスト、大變ニ穩カデアリマス。

勾配ハ、大体此處ニ圖ヲ指スニマラング (Malang) ト云ツテ、川口カラ六十六里上ツタ所デ四百五十米デス、低水デハ千ニ對シ一千尺ナラバ二寸七分乃至六寸六分、洪水デハ三寸八分乃至六寸アリマス、コノ洪水ノ時ニハ勾配ノ弛イ局部ガアルノデス。

コノ川ノ流量ハ渺ナイ時一秒時ニ六十立方米多イ時千五百立方米デスマタ航路ノ起點ハ川口カラ五十一里一セカラ (Sekaran) ト云フ所、其處カラ筏ガ通ヒマス、船ハ猶ホ七里下ツタンクスート (Ngoet) ト云フ所カラ通ヒマシテ、下流ニ行ク程其數モ増シマス、ソウシテ其大部分ハスーラバヤニ行ツテ仕舞フ、分派口デ見マスト船ガ二千艘、筏ガ百五十組バカリモ毎月下ル。他ハ幹川ニ行クノデ極ク僅カナモノデアリマス、瓜哇ノ川船ヲ名附ケテブラウト云フ、餘リ大キナ船デハアリマセヌ、船脚ハ七十釐乃至九十釐塔載量ハ十二噸カラ十八噸舟子ハ三四人位ノ船デアリマス。

(明治十三年一月)

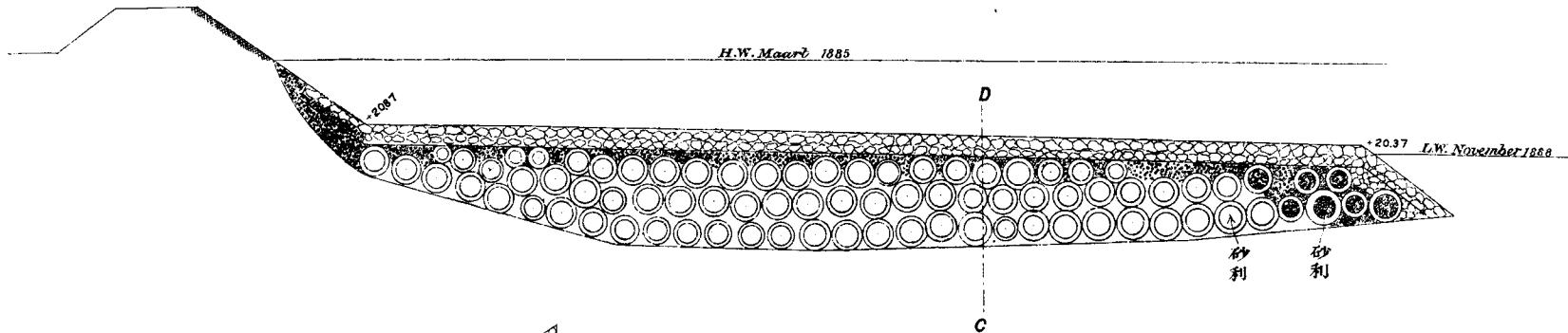
コノ川ノ改良ノ大目的ハ、先刻モ申ス通リ土砂ガ多量ニ出テ來ルノヲ、ストラバヤノ東濱カラ除ク「デアル。ソレニハ何ウスルカト云フニ、ストラバヤ川ニハ餘計ナ水ハ要ラナイ、運輸及ビ灌漑用トシテ一秒時ニ五十立方米程アレバ宜シイ、何時デモコノ位ノ水ヲ通スヤウニシテ、洪水ハ全部幹川へ出スヤウニスレバ、ソノ川口ハ大分ストラバヤノ南ニナツテ居リマスカラ、害ハ除ケル。ソノ代リ幹川ノ洪水敷ヲ大キクシナケレバナラヌ、詰リ堤防ト堤防トノ間ヲ擴ゲナケレバナラス、ソレハ凡ソ何程カト云ヒマスト、ストラバヤ川分派口ノ上ノ方モ、少々惡イカラ、ソノ部分ガ三里、ソレカラ下川口マデ十四里、併セテ十七里ノ間、上デ百五十米、下デ二百米ヲ程度トシテ、次第々々ニ操リ擴ゲルノデス。コノ新堤ノ斷面ヲ申スト、最高水位以上一米ニ三米ノ馬踏、又同水位以下一米ニ内側ニ五米乃至七米ノ道路ヲ設ケテアル、兩側ノ法ハ一割五分デアル、新堤ノ爲ニハ、既成ノ鐵道線路ヲ變更スルトカ、何ヤ彼ヤ、種々ノ難儀ナ工事ガアリマスカラ、隨分金ガ掛ルノデアリマス。

低水ノ工事ハ、先刻申ス通り澤山ニ船ガ通ルノデ、ソノ必要ガアル、派川ストラバヤハ全部即チ十三里半、幹川ハ分派口ヨリ上三里半バカリニ、低水工事ヲ施シテ在ル。ソノ法線幅ハ、幹川デ百二十米カラ百三十五米、派川デハ五十米カラ七十米デアル、低水工事ノ種類ハ、此處ニ畫イテアリマス。第十四圖、第十五圖、第十六圖ヲ指ス。コノ三ツデアリマス、コレハケレツブ則チ水制デ、日本ノ川ノト比ベテ見マスト、法ガ稍々急デアリマス。ケレドモ、川ガ穩カデアリマスカラ、ソレデ保ツテ居ルノデアリマセウ。

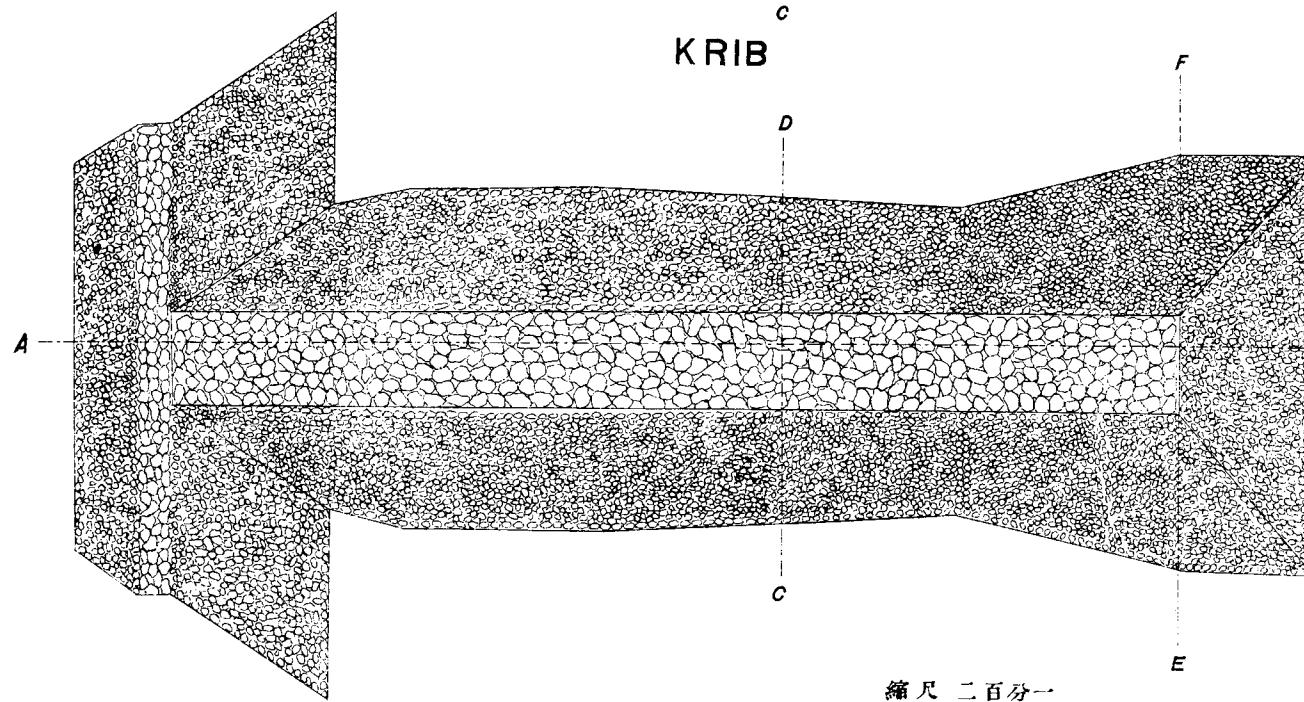
派川ストラバヤノ低水工事ハ、既ニ出來テ居リマシタ、三年バカリ掛ツタサウデアリマス、併シ

第十四圖

断面 AB

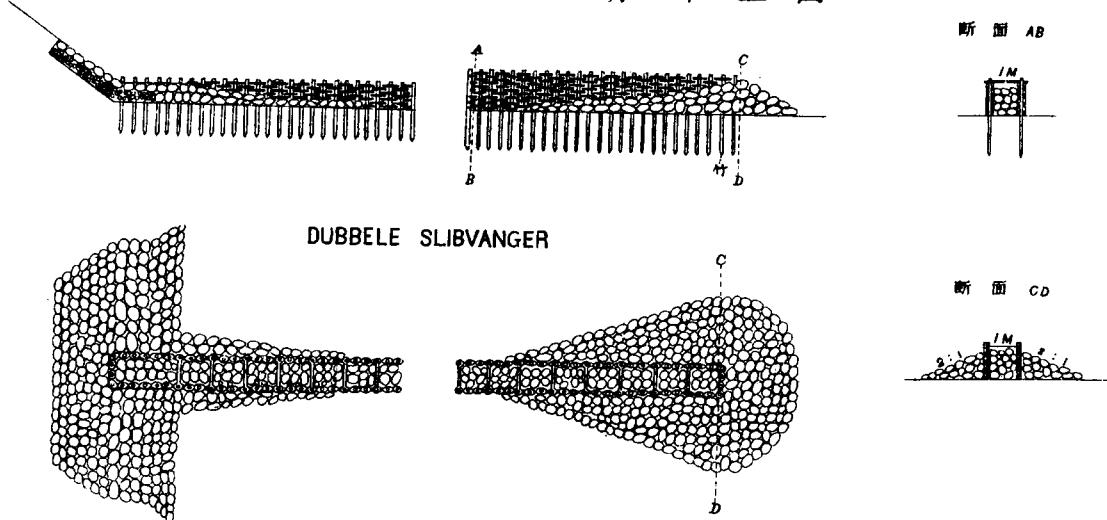


KRIB



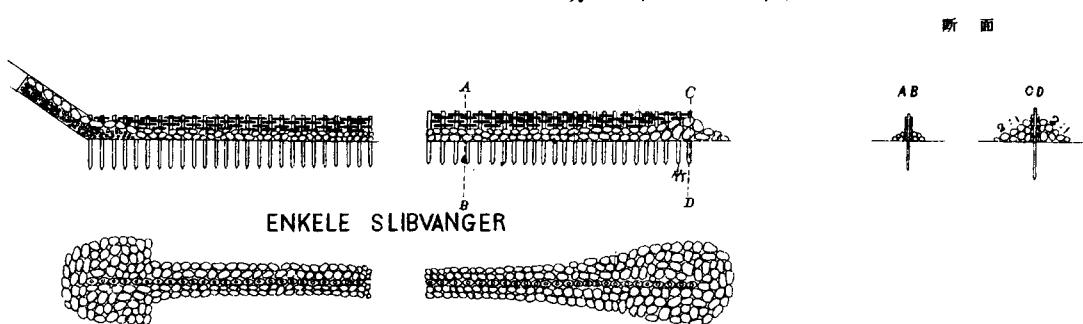
縮尺二百分一

第十五圖



DUBBELE SLIBVANGER

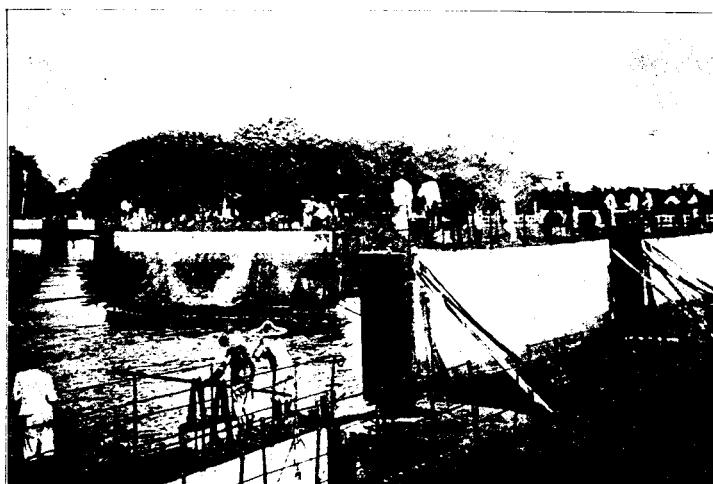
第十六圖



ENKELE SLIBVANGER

縮尺二百分一

第十七圖



第十八圖



小川一真製

結果ハ餘リ宜シクナイ。工種ハ、水制二百五十一ヶ所、二筋泥留八十四ヶ所、一筋泥留二十九ヶ所、
土砂ヲ浚ツタフハ五万立方米、總工費ガ二十四万二千錨トシテアル。
スー^ギラバヤ川ノ分派口、メリ、ツブニ閘門ガアル。ソレヨリ十町餘下ツテ、幹川ニ堰ヲ設ケテアル、コレヲレンコング(Lenkong)堰ト申シマス。今御目ニ掛ケマス。

幻燈

コレハ(第十七圖)レンコング堰ノ一部分ヲ見セマシタモノデアツテ、コノ堰ノ目的トスルトコロハ渴水ノ時ニ際シ、全ク幹川ヲ締切ツテ、派川ニ送水シヤウト云フノデアル。川幅ハ此處デ百二三十米アル、コレヲ締切リマスニハ、斯ノ如キ鐵ノ船ガ十アツテ、ソレヲ一つ持ツテ來テ、水ヲ入レテ沈メル、マタ唧筒デ水ヲ替出セバ、船ハ揚ツテ來ルノデス。

次(第十八圖)ハ、スー^ギラバヤ川ノ流頭ノ閘門デアル。コノ水先キニ當ツテ見エテ居リマスノガ、例ノブラウ即チ川舟デ御座イマス。コノ閘門ハ五十年程以前ニ出來タモノデアリマスケレドモ、少シモ毀レテ居リマセス。

○灌漑工事

ソレカラ灌漑工事。コレハ瓜哇一番ノ見物デアリマス。コノ前モ申シマシタ通り、瓜哇ハ米ヲ喰ベル所デ、田ト云フモノガ必要デアル。デ、ソノ田ノ種類ニ三ツアル、第一ハサート云フ、コレハ川ノ水ヲ灌イデ在ルモノ、第二ハテレガ、ト云ツテ、池ヤ沼カラ水ヲ採ルモノ、第三ハテガルト云フ、コレハ所謂陸田デアル。コノ三ツヲ合セルト、千八百九十四年末ノ調べニハ、總反別三百六十万バウ」「バウ」ト云フハ日本ノ七反歩ニ當リマス。一一寸全島ノ五分ノ一ヲ占メテ居リマス。

殆んど日本ノ田ノ總反別ト同ジテアル、勿論臺灣ハ除イタ話デアリマス。收穫ハ畠デ一年七千
万担一一担ハ我十六貫四百匁一ソレヲ白米ニ致シマスト、半分ハ耗ルト見マシテ一白米ハブ
ラスト云ヒマスガ、ソノプラスノ價ハ平均一担凡ソ五鎰丁度四圓バカリ致シマスカラ、米ハ一
億四千万圓ノ物産デアル。ソレ故和蘭政府ガ非常ニ灌漑ニハ力ヲ用ヒテ居リマス。其處デ米ハ
海面上何ノ位ノ所マデ耕スカト聞キマスト、或ル人ハ一万尺マデ耕シテ居ルト云ヒマシタガ、
内務省デハ五千尺位ダラウト申シマシタ、尤モ水ナヘアレバ二作ハ必ラズ採レルノデアル。耕
作ノ方法ハ、まし、日本ト少シモ違ヒハナイヤウデアル。タゞ氣候ガ宜イカラ、一方デ刈ツテ居ル
カト思ヘバ、一方デハ苗ヲ殖エテ居ルト云フヤウナ、勝手ナコラシテ居リマス。

幻燈(圖二製セズ)

コレハ、總督ノ居リマス處ノ、直グ側ノ、小サナ川ノ谷ノ水田デアリマス。畔ヤ其他ノ模様御覽ノ通リ日本ト少シモ違ヒハアリマセヌ。

ソレテ田ノ總反別ガ三百六十六万バウ即チ凡ソ二百六十万町歩程デアルソレハ昔カラ七人ノ耕シタノガ、大部分ヲ占メテ居ルノデ、和蘭人ガ學術的ニ灌漑シマシタ所ハ、サク餘計ハアリマセヌ。此處ニ第十九圖ヲ指スニニ畫イテアリマスガ、既ニ出來タ所工事中ノ所、ソレ等ハ二十二三ヶ所モアリマス、其反別ヲ合セマスルト、三十七万三千四百町歩バカリニナリマス。其中ノ樞要ナルモノニ對シテハ、殊ニ灌漑監督署トモ云フベキモノヲ設ケテアルコレガニ第十九圖ノIXヲ指スニセラント、(Serang)灌漑監督署、コノ邊ノ灌漑ノトハコノ署ノ管轄ニ屬ス。セラヨ(Serajoe)灌漑監督署ハ此處ニ、第十九圖ノIXXXニプランタス灌漑監督署ハコノ邊ニ第十九

第十九圖
爪哇島灌溉工事所在地
縮尺 三百万分一



圖ノIIニ在ツテ、總テ灌溉工事ヲ新タニ起ス時ハ、其處ノ灌溉監督署ニ協議シテ、始メルコトニ爲ツテ居ル。

一寸灌溉工事ノ設計ニ就テ申上ダマスレバ、先ヅソレヲ目論見マス時ニハ、ソノ關係スル所ハ、總テ綿密ナ測量ヲ施シ、ソレヲ種々ノ圖ニ調製スル。ソノ平面圖ハ二千分ノ一二製シマスカラ、大キナ面積ニ及ボシマスト、非常ナ枚數ニナリマス。ソレハ實際工事ニ使ヒマスノデ、後ニソレヲ小サクシテ保存シテ置キマス。斯ウ云フヤウニII圖一略ス。ヲ指ス。コレガ一万分ノ一デス。コノ位ノ圖ガコノ一小間ニナル。コレニ一々水路ノ番號工作物、ト總テノクンストバウノ番號ヲ書イテアリマス。勿論實物ニハ殘ラズソノ番號ヲ附ケテアル。ソレデ灌溉ニ要スル水量ハ、一「バウ」ニ付一秒時ニ一利ト見込ミマス。則チ、一秒時間ニ一立方米ノ水流ハ、一千「バウ」ヲ灌漑スル。コレハ諸所デ聞イテ見マシタガ、大概ソレデ澤山ダト云フ。トデアリマス。乃チ、換言スレバ、一秒時ニ一立方尺ノ水ハ、十九町歩半ヲ灌溉スル。ニナツテ居ル。コレニハ一日四耗ノ蒸發シテ減ズル量モ這入ツテ居ルノデアル。流速ハ大概六七十粍ト見テ設計スルニ所々デ土砂ヲ除ク處ガアリマスカラ其處デハ右ノ半分位マデニシテアル。ソレカラ用水路ガ、諸所デ横斷シマス大小ノ水流ノ最大流量ヲ知ルニハ、何カノ公式ニ據ラナケレバナラナイソレニハ瑞西ノラウテルブルグ(Lauterburg)ト云フ人ガ主唱シタ公式ヲ用ヒマス。ソレガ能ク當テ嵌ルト云フ。コトデアリマス。詳シイコトハ會誌ニ載セマセウ。ソレカラ申スマデモナク、用水路ヲ一番高イ所ニ設ケテ、惡水路ヲ一番低イ所ニ設ケル。地面ハ平ラナヤウデモ圍繞線ヲ入レテ見マスト。水路ヲ設タベキ位置ガ自ラ判然シテ來マス。先づコレデ一般設計ノ事ハ大略申シ終リマシタ。

ロベルトラウテルブルグ氏ノ公式

第一 廣大ナル流域ニ對スル、最大雨量ハ、一晝夜ニ五十耗ノ割合ニテ、四晝夜降續スルモノトス[H₃]

第二 驟雨ノ最大量ハ、一晝夜ニ二百五十耗トス[H₂]

第三 短時間ノ最大雨量ハ、一分時ニ11.1耗ノ割合ニテ、一時間降續スルモノトス[H₃]右ノ雨量ハ、流域ニ依テ、増減セサルベカラス。例合ハ、H₂即チ一秒時ニ○・○三五耗ノ豪雨ハ、一平方糸以外ニ出ス、流域ニ十五方糸ニ對シテハ、○・○二耗トナルガ如シ、故ニ、H₁、H₂、H₃ノ各別ニ、H₁、H₂、H₃ノ係數トスレバ、其實驗的公式ハ、左、如シ。

$$J_1 = \frac{7}{6 + 0.001F} + 0.006, \quad J_2 = \frac{114}{115 + 0.05F} + 0.007, \quad J_3 = \frac{32}{31 + F}.$$

但シ上式中[H₂]、流域面積ナリトス。

更ニQヲ以テ最大流量ニシマス、以テ地面ノ粗密係數トスル、 $Q = \alpha r^2 H F$
ナルベシ。然ルニ第一ハ、既ニ飽水セル場合ナルヲ以テ、ハ、1・1〔〕ハ、定數ト見做スヲ得
ル。依テ左ノ三公式ヲ得

$$1. \quad \frac{Q'}{F} = \frac{1.23 \times 0.05 \times 10^6}{86,400} J_1 = 0.96 \left\{ \frac{7}{6 + 0.001F} + 0.006 \right\},$$

$$2. \quad \frac{Q''}{F} = \frac{0.25 \times 10^6}{86,400} J_2 = 2.9x \left\{ \frac{114}{115 + 0.05F} + 0.007 \right\},$$

$$3. \quad \frac{Q'''}{F} = 0.000035 \times 10^6 J_3 = \frac{32}{31 + F} 35.$$

但シ Q' ハ一秒時ニ立方米、 F ハ平方糸ヲ以テ示ス、又 α ハ地面ノ甚タ粗ナルキハ〇・四一、粗密相半スルキハ〇・五二、緻密ナルキハ〇・六ニヲ以テ適當ナル係數トスト云フ。依テ左ノ表ヲ算出ス。

F (平方糸)	Q'/F (立方米)	Q''/F (立方米)				Q'''/F (立方米)				F (平方糸)	
		$\alpha=0.62$		$\alpha=0.52$		$\alpha=0.41$		$\alpha=0.62$			
		$\alpha=0.62$	$\alpha=0.52$	$\alpha=0.41$	$\alpha=0.62$	$\alpha=0.52$	$\alpha=0.41$	$\alpha=0.62$	$\alpha=0.52$		
1	1.13	1.80	1.51	1.19	21.7	18.-	14.3	1	5		
5	1.13	1.79	1.50	1.18	19.-	16.-	12.7	5			
10	1.13	1.79	1.50	1.18	17.-	14.-	11.2	10			
20	1.13	1.78	1.49	1.17	13.6	11.4	9.-	20			
50	1.12	1.76	1.47	1.16	8.50	7.2	5.6	50			
75	1.11	1.74	1.46	1.15	6.50	5.50	4.3	75			
100	1.10	1.72	1.44	1.14	5.30	4.45	3.5	100			
150	1.10	1.69	1.41	1.11	3.80	3.20	2.5	150			
200	1.09	1.65	1.39	1.09	3.-	2.52	1.98	200			
250	1.08	1.62	1.36	1.07	2.68	2.-	1.64	250			
300	1.07	1.59	1.33	1.05	2.10	1.76	1.39	300			
350	1.07	1.56	1.31	1.03	1.82	1.53	1.20	350			
400	1.06	1.53	1.29	1.01	1.61	1.35	1.07	400			
450	1.05	1.52	1.27	1.-	1.44	1.21	0.95	450			
500	1.04	1.48	1.24	0.97	1.30	1.09	0.86	500			
750	1.00	1.36	1.14	0.90	0.89	0.74	0.59	750			
1,000	0.97	1.25	1.05	0.83	0.67	0.56	0.44	1,000			
1,500	0.90	1.09	0.92	0.72	0.45	0.38	0.30	1,500			
2,000	0.85	0.97	0.81	0.64	0.34	0.29	0.23	2,000			
3,000	0.75	0.79	0.66	0.52	0.23	0.19	0.13	3,000			
4,000	0.68	0.66	0.56	0.44	0.17	0.14	0.11	4,000			
5,000	0.62	0.57	0.48	0.38	0.14	0.12	0.09	5,000			
10,000	0.43	0.35	0.29	0.23	0.069	0.057	0.045	10,000			

此表ニ依テ觀レバ、四百乃至四百五十方糸以下ノ流域ニ於テハ $\frac{Q''}{F}$ ノ方 $\frac{Q'}{F}$ 若クハ $\frac{Q'}{F}$ ヨリ大ナリ、故ニ第三公式ヲ用フベシ。又四千方糸以上ノ流域ニハ $\frac{Q'}{F}$ ノ方他ノ二者ヨリ大ナルヲ以テ、第一公式ヲ用フベシ。四百以上四千方糸以下ノ流域ニハ、 α ニ依テ、最大ナル $\frac{Q}{F}$ フ興フル公式ヲ用フベシ。

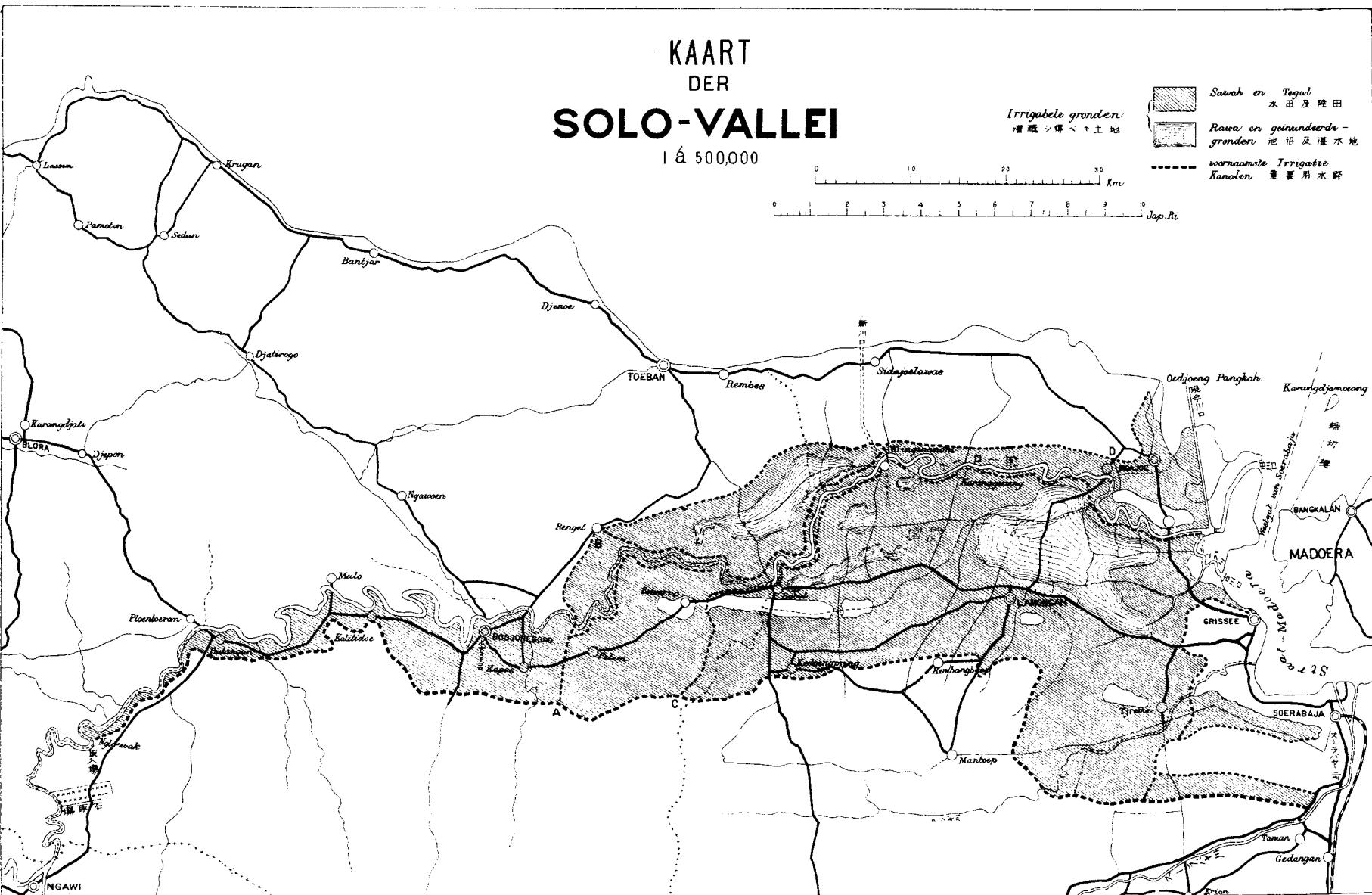
ソレカラ、先刻モ一寸ソーローノ河川工事ハ、灌漑工事ニ關係ガアルト申シマシタガ、ソノソーロー、デヤリツ、アル灌漑工事、ソレハ今日マデノ一番大キナ工事デアリマス。ソレデアリマスカラ、今、ソノ事ヲ精シク御話シ致シマセウ。

サテ、コノ川ハ流域千二十方里、流路百二十里、日本ニハ此様ナ大河ハアリマセヌ、利根川デスラ流域ハ千方里位デアル……。川口カラ九十四里十一町ノ處ニ在ルソーロー市デ、僅カ九十米シカ上ツテ居セヌカラ、勾配ハ非常ニ緩イモノデアリマス、トコロガコノ川ハ、先刻モ申ス通り非常ニ土砂ヲ持ツテ來ル、ソレカラ下流ハ一圓ニ潛水地ニナツテ居リマス。

幻燈

コレガニ第二十圖ニ山間部ヲ離レタ所、コレガ大キナ沼、コノ邊ハ概シテ平ラナ所デスカラ、左右トモ水腐地デアツテ、五穀ガ熟ラヌバカリデナク、極メテ不健康ナ所デアリマス。ソレデ何ウカシテ水吐ケト、スラバヤノ西添トヲ改良シタイト骨ヲ折リマス。コレハ先刻モ申シタ通り、五十年來ノ問題ニナツテ居リマス、第一ニ行ツタフハ何ウカト申シマスト、コノ川ハ、往古今ノカリミリング (Kalic Miring) ト云フ川デ、ソレカラ近年マデ斯ウナツテ居リマシタ。ソレヲ十五年前ニ、バンカ岬 (Oedjoeng Pangkah) ノ方ニ附換エタノデアリマス。トコロガ直チニ

第二十圖



埋ツテ了ヒマシタ。コレデハ行カヌト云フノデ、コノジヤムアン岩 (Djamoeang reef) 遠縚切堤ヲ築クヤラ、種々彌縫策ヲ施シマシタガ、結局斷然此川口ヨリ最ツト上ニ附換エナケレバナラヌト云フニナリマシタ。コノ策ハ大ニ宜シイ、ケレドモ中々行ハレスデアツタ。ト云フモノハ、此廣イ土地ノ灌漑ヲ改良シテ、ソノ序ニ爲ル「ナラバ」政府モ奮發シマセウガ、コノ灌漑問題ガ中々決シナカツタカラ行ハレマセンデシタ。テ漸ヤク決シタノハ千八百九十三年デ、ソレカラ工事ニ着手シマシタ、ソノ設計ハ、大体川口カラ五十五里二十町丁度山間部ヲ離レタングルーワク (Nugorwak) ド云フ所デ、ソーローラ縦切リ、ソレヨリ山ノ根ニ沿フテ、斯ウ云フ様ニ水路ヲ持ツテ行クノデス。Aノ所ハ、北ノ方ニ向ツテ第一ニ水路ヲ分ツ所、コレハコノ川ノ此方ノ方マデ灌漑スル、ソレカラ更ニCヘ行ツテ、マタ一ワノ枝ヲ出シマス。コレハ大分長クモアルシ、船ガ通ル大事ナ水路デ御座イマス。Cカラ東ハ山ニ沿フテ行ツテ種々ノ水路ニ分レル、大体ノ所ハ斯ンナモノデアリマス。コノ赤イ所ハ灌漑ノ出來ル土地、黒イ所ハ灌漑ノ出來ナイ處白イ所ハ高臺デ、コレモ灌漑ノ出來ナイ處デアリマス。ソレデ、コノ赤イ所一即チ灌漑ノ出來得ル地方ノ面積ハ、二十二万三千「バウ」アリマシテ、凡積日本ノ十五万六千町歩程ニナリマス。一つノ川ノ流域ノ灌漑反別トシテモ實ニ大キイ、デハアリマセヌカ、日本ニハ斯ンナ所ハ無イ、一番大キナ利根川流域デモ十万四千町シカアリマセン……。コレニ要スル水ハ、先刻申シタ計算デ、一秒時間ニ二百二十三立方メトナリマス。

次ニ、工作物ヲ少シ精シク御話シ致シマスガ第一ガ取入場デアル。其處ノ堰ハ、コノ川ガ非常ニ迂回シテ居リマスカラ、一寸附換エテ、ソノ方ニ設ケテアリマス。ソノ頂點ハ、ストラバヤノ驗潮

器零點以上三十一米半ノ高サニ置イテアリマス。低水上九米半ハ容易ナラヌコトデアリマス。ケレドモ其上流ハ暫ク無人境ト云ツテモ宜イ位デ、無人ト云フデハナイケレドモ、兩側カラ山ガ川ニ迫ツテ居リマスカラ。九米半上ツテモ水害ノ憂ヒハ無イ。コノ川ハ、平時ハ至ツテ水ガ渺ナイ。ケレドモ一朝洪水ノ時ニハ、一秒時間ニ二千九百立方米モ流シマスカラ。氣ノ利イタ花車ハーベルツ、ハーベルツ可動堰ハ出來マセヌ。ソレデ皆ナ石デ積上ゲタ固着ノ堰ニシテアリマス。ニノ洪水ノコトヲ土人ハバンジアルト申シテ居リマス。サテ堰ノ長サハ百八十米、川下ノ法ハ四割デ、頂點以下十六米半ニ達シテ居リマスカラ。水ノ始終アル所ノ深サハ四米半デアル、精シイ圖一コノ圖畧ス一ハ此處ニアリマスカラ。後デ御覽下サレバ分リマス。取入口ノ一方ニハ、水運ニ差支イナイヤウニ開門ヲ設ケテアル。ノノ幅八十米、長サ三十米、コノ川ヲ通行スル川舟ヲ二艘同時ニ容ル、ニ差支イナイ。ソレカラ水路ノ源ハ、先刻申シマシタ一秒時ニ二百二十三立方米ヲ通スノデ、餘程大キナモノデ御座イマス。敷ガ七十一米六十粍、水深ガ四米、兩側法ガ二割一寸シタ川デアリマス。コノ取入場ノ地盤ハ、方言ニタナクラバ、クト云フ。固イ粘土質デ、一百分ノ六十八粘土デアリマス。ソレヲ堀鑿并ニ運搬スルノニ、人間モ使ヒマスシ、マタ蒸瀝モ使ツテ居リマス。運搬用ノ輕便鐵道ハ六十粍ノ軌間デ、人力デ採ツタ方ノ土ハ、四分三立方米ノ大サノ箱デ運搬シ。ソレカラ機械デ採ツタ方ノ土ハ、ソノ倍モアル箱デ、七噸ノ小形機關車デ運搬シテ居リマス。一臺ノ蒸瀝堀鑿機ノ工程ハ、一ヶ月凡ソ一万五千立方米デ、ソノ値段ハ一堀鑿機ノ値段ハ、四万五千鎰バカリダソウデアリマス。コノ取入場ノ土工ガ、總テ、三百三十八万立方米、ソノ三分ノ一ハ、コノ川ニ棄テ、殘リ三分ノ二ハ、コ

ノ邊ノ田ニ平均五百五十米持ツテ行ツテ捨テマス。先刻申シマシタ堰ヤ閘門等ハ皆ナ石ノ細工デ、ソノ石ノ細工ガ四万八千二百五十立方米、ソレハ大概粗石デ宜イノデス。今ノソーロー川ハ、上下法二割馬踏十五米、最高水位以上二米ノ土堤デ縦切ルノデアル。

次ニ、水路ノ幹線ハ、八十五秆アリマシテ、先刻申シマシタ水源ノ大イサヨリ、次第々々ニ敷五一米、水深三米マデニ減シテ了フ、ソノ間ノ土工ハ二千六百万立方米、則チ長一米ニ付三百六十方米デアル。

ソレカラ第一北水路、則チ A カラ分レテソーローヲ伏越シ、B ニ行ク水路ハ、長サ二十三秆六敷幅ハ九米二十釐乃至八米四十釐、水深ハ二米半デ、川向フマデ行ク間ニ、十三米六十釐モ落チテ居ル。ソレヲ何ウシテ越スカト云フニ、十ヶ所ノ柱堰ヲ設ケテ越シテ居ル。ニノ水路ノ土工ガ六万七千五百立方米デ、コレハ普通ノ用水路デアル。

第二ノ北水路、則チ C ヨリ分レテ、ソーローノ右岸ニ沿フテ行ク水路ハ、先刻申シタ通ヨ船ガ通ラナケレバナラヌ、コノ長サハ十九秆七敷幅ハ十四米三十釐乃至八米水深ハ二米半、水面ノ落差ガ十八米半デ十一ヶ所ノ閘門ト柱堰トヲ設ケテアル。ソレデ土工ハ六万七千八百立方米デアリマス。

ソレカラ新川口—新川ハウリンギナノム (Wringinanom) ノ對岸ヨリシダユラワス (Sidajoejawas) ト云フ—國道ノ小サイ村ノ方向ニ、山ヲ切ツテ行クノデアルカラ断面ハ大キクハアリマセヌ先ヅソーロー川ヨリ二千米ノ間ハ田デ、ソノ敷幅ハ四十六米、平均切取ハ十一米、次ノ八千米ハ山デアル。其處ニ行キマスト、敷ガ四十一米、切取ガ三十五米乃至四十米、夫ヲ越シテ四百米ハ田

デアツテ。其次ノ二千米ハ全タ平ラナ魚田一魚ヲ飼フ所ノ田デ御座イマス。此新川ノ土工ハ千百七十万立方米一凡積二万坪モアル。此土ヲ動カスニハ殆ド皆ナ機械ヲ使ツテ居ル。則チ蒸氣堀鑿機ガ十四臺、浚泥船ガ三艘要ル。此浚泥船ハ水面以下九米マデ堀リ、水面以上二米ノ所ナラ二百米ノ先キマデ、水混リノ泥ヲ抛リ出ス機械デアツテ、ソノ工程モ分ツテ居リマス。一ヶ月丨粘土ナラバ三万立方米、砂ナラバ一万二千立方米デアル。堀鑿機ノ方ハ種々ノ機械ヲ使ツテ居リマシタ。其中ノ二ツノ寫真ヲ持ツテ來マシタ。II寫真ヲ示ス。ソレデ堀ツタ土ノ運搬ニハ、官設鐵道ノ通リナ軌道ガ五十四糸ー其最急勾配ハ百分ノ一、機關車ガ二十四臺、土車ガ九百五十分_スタウ井ツチガ百十組アリマス。此蒸氣堀鑿機ノ工程ハ分ツテ居リマセンデシタ。

新川口ニナル所ハ、極小サイ何ニモナイ村デスカラ。此處ノ工事長以下工夫頭ニ至ルマデ、職ナイナガラ官舎ヲ與ヘテアル。ソノ他ニ重ナル建物ハ、長六十九米幅十七米ノ機械工場ガ一ト棟、ソレニハ電氣燈モ据附ケテアリマシタ。元來夜仕事ハ致サナイ所デアリマスケレドモ、近頃ハ夜モヤツテ大小ノ機械ノ修繕萬端差支ヘナイヤウニシテアリマス、ソレカラ組立工場ガ二タ棟倉庫ガ一ト棟、機關車倉庫ガ三棟アリマス。機橋ハ長四十四米幅十一米ノ小サナ鐵製ノモノ一ヶ所、突堤ハ長サ五百米ノモノ二ヶ所、其處ニハ一頓ト一頓半ノクレーンガ二種アツテ、一日二百噸位マデノ石炭ヲ陸揚ゲスルヲガ出來マス、猶ホ十噸ノフ[#]ツキスド、クレーンモ一臺アリマス。ソレカラ、長六十七米半幅十二米水深三米半ノ小サナドツクガ一ヶ所アリマス。コレヲハ總テレールコン子クシヨンガ附イテ在テ、何處ヘデモ行ケルヤウニナツテ居リマス。

コノ新川筋ニ井ヲ穿ツテモ水ガ出ナイノニ、滻鑼用ト飲用トシテ一日二百立方米カラノ水ガ

要ル。ソレデ何ウカシテ水ヲ招バナケレバナラナイ。乃チニツノ方法デ供給シテ居ル。第一ハソローノ川縁ニ持ツテ行ツテ、小サナ濾水池トウォルジントン唧筒トヲ設ケテ、ソレヨリ此山ノ方ニアルスタンドバイブヘ百耗ノ鐵管デ水ヲ送ルノデ。ソーローニ水ノアル間ハソレデ差支イナイ。所ガ或ル時ハ渴水スル、ソレ故猶ホーツノ方法ヲ設ケテアル、ソレハ方言デワドクト云ヒ一寸シタ溜池デアル。コレハ二十四万立方米ノ容積デ、ソノ水面ハコノ村ノ地盤カラ見マスト二十三米モ高クアルカラ飲料水ヤ、工場ノ水ニハ少シモ差支エハアリマセヌ。

ソーローノ工事ハ斯ウ云フ風ニ丁場ガ廣ウ御座イマスカラ、存外多クノ人ガ要リマス。技師ハ一等二等三等ヲ合セテ十一人、技手ガ四十人、測量士ガ八人、事務官會計官醫官ガ合セテ二十二人、ソノ他機械ヤ倉庫ヲ扱フ者ガ十七人アリマス。勿論皆ナ歐州人デス。

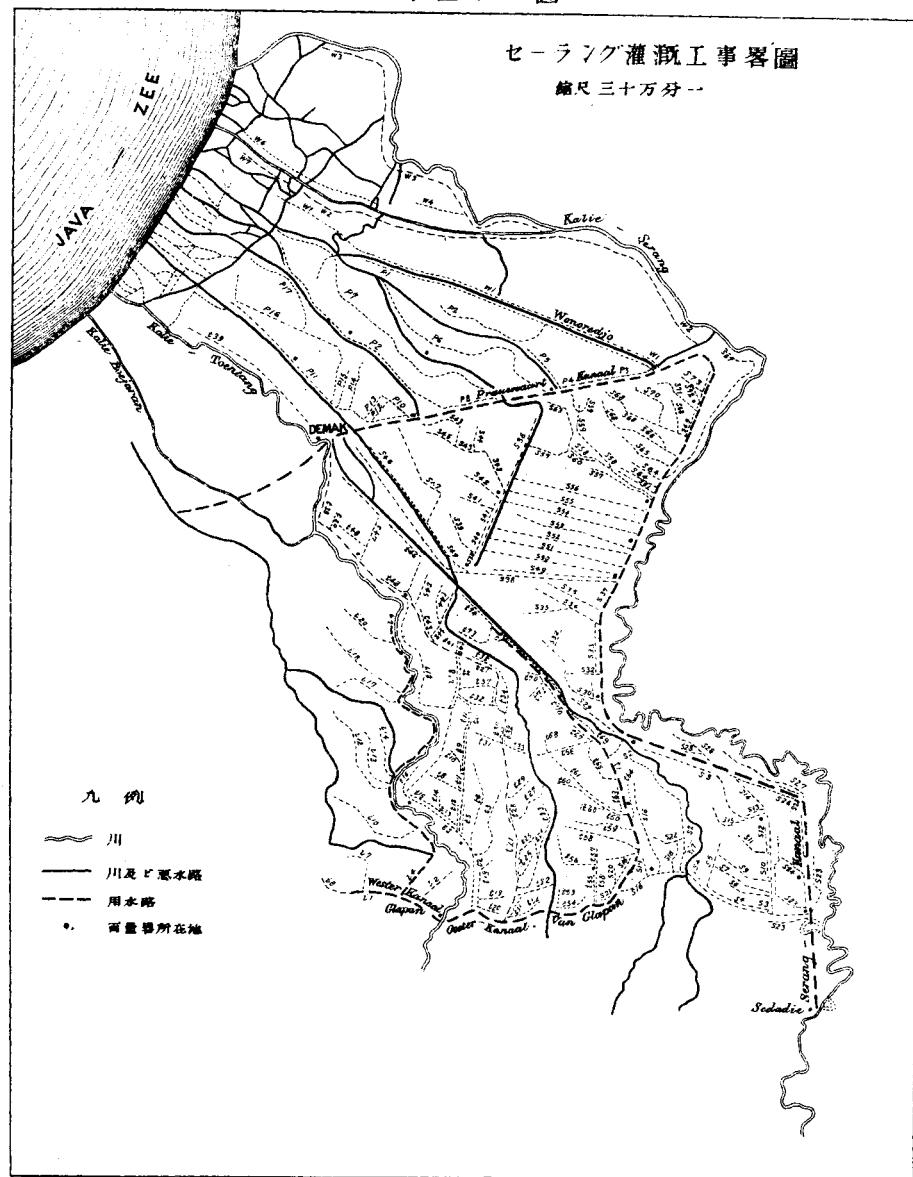
ソレカラ料ノ主ナルモノヲ申シマスト、割石ガ四十六万立方米、コレハ此處ニ第十八圖ニ書イテアザマス、重ニ取入場カラ上デ採ルノデス、其處デハ一立方米ガ四十センシカ致シマセン。煉瓦ハ二千二百万本、コレハ諸所デ燒キマス、取入場デ燒キマスノハ千本ノ價ガ四乃至五鑑デアリマス。沸化石灰ハ九万立方米、コレハ一ヶ所デ燒イテ居リマシタ、ボールルフト云フ人ノ發明シタ開窯デ……。コノ邊ノ石灰ハ實ニ良イ質ダサウデス。石灰ハ何ニスルカト云フニ、總テ石ノ繫ギニ使フ所ノ、バスクルドスペシート云フ一種ノモルタルニ入レルノデアル。コノモルタルハ沸化石灰ト砂ト赤セメント、コノ三ツヲ等分ニ調合シタモノデアリマス。依テ、コノ石灰ノ方カラ勘定シマシテ、砂ト赤セメント各九万立方米要リマス。コノ赤セメント云フノハ、タル煉瓦ヲ粉ニシタノデス實ハ煉瓦ニハ及バヌノデ、粘土ヲ燒イタノデモ宜シイ。煉瓦ヲ燒クト

シマスレバ、五千四百万本要リマス。コレヲ粉ニシマスルニハ非常ニ多數ノ人手ガ要リマス。コノ工事ニハ一日二千人モ三千人モ使ハナケレバナラス。ソコデ、クルマブノ四番形ノ碎粉機ヲ使ツテ居リマシタ。ソレガ一日一臺十二立方米ノ赤セメントヲ造ル割合ニナツテ居ル。ソレカラ木材ハ三十六万九千立方米要ル。ソレハ大概燃料ニ使フ。總テコノボヂヨネゴロ (Bodjonegoro) 郡ノ南ノ山カラ採ル。コレヲ燃ス時ニ石油ノ滓ニ浸シテ燃シマスガ、大ニ經濟ダト云ツテ居リマス。

總テノ材料運搬ニハ、經便鐵道ハ百三糸半ノ長サガ要リマス。コレハ先刻申シマシタ軌間六十粁、重量凡ソ九噸ノ軌條デ、コノ鐵道ニ百万噸バカリ掛リマス。土地ノ買上ゲニハ、百万噸シカ要リマセヌ。コレハ非常ニ廉イト云ハナケレバナラス。何ウシテ廉イカト云フト。田ガ廉イ、田ハ一「ハウ」ガ、百二十噸カラ四百噸程ノ價デアリマス。ソレカラ總テノ經費ハ凡ソ二千七百万噸要ルヤウスデアル。ソレニハ工事年限一九年間ノ俸給モ籠メテアルノデ、コノ經費ヲ日本ノ金ニ直シテ見マスト。凡積二千百万圓デアリマス。ソレヲ先刻申シマシタ反別十五万六千町歩ニ割當テマスト。一町歩百三十五圓ト云フ勘定ニナリマス。コレガま一今ヤツテ居リマス一番大キナ仕事デアリマス。

ソレカラ此處ニ第二十一圖ヲ指スニアリマスノハ既ニ出來上ツタ工事デ、名附ケテセーラング (Serang) 灌溉工事ト云ヒマス。コレハ現今ノ工部卿ヂ、ハウデント云フ人ガ、十五年前ニヤツタノデアリマス。コノ側ノ川ツンタング (Toentang) ド云フ方ニハ、昔カラ灌溉工事ガアリマシタガ、ソレヲ改良シテ同時ニセーラングト云フ方ヲ新シクヤツタノデアリマス。然シコノ方

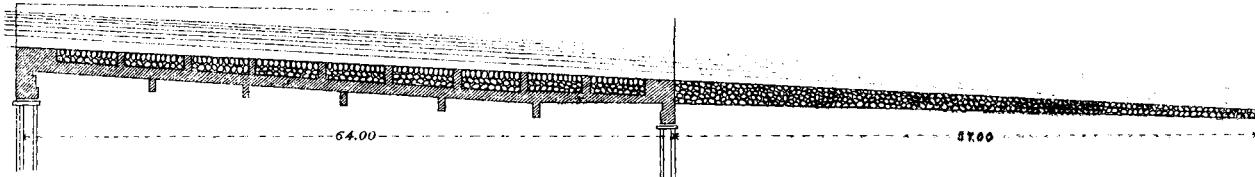
第二十一圖



第廿二圖

Stuwdam in de Bentang bij Glipan.

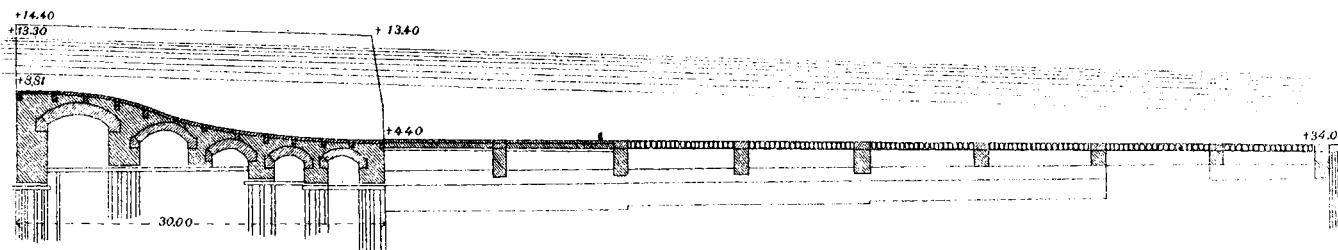
Ddoorsnede 1:500
Lengte 100 M



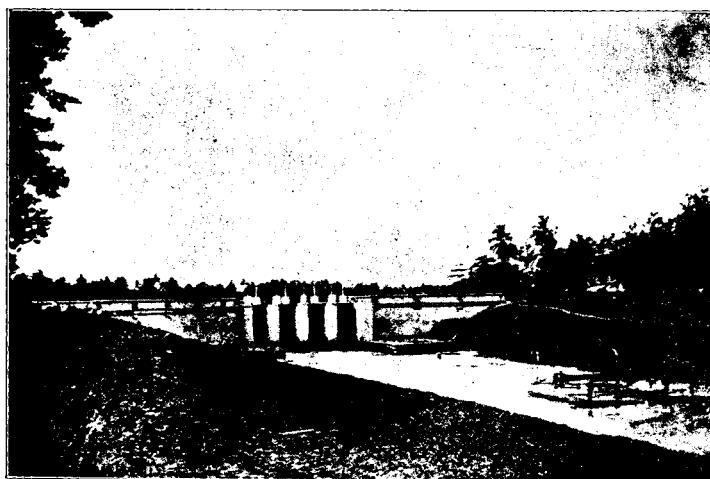
第廿三圖

Stuwdam in de Serang bij Sedadi

Ddoorsnede 1:500
Lengte 100 M



圖四十二第



圖五十二第



ガ 大キイノデ、總稱シテセーラング灌漑工事ト云ツテ居リマス。南方ノ反別ガ凡三万町歩アリ
 マス。コノ川ハ兩方トモ大キナ川デハ無イ。ツンダンクノ方ハ、グラバン (Grapan) ド云フ所ニ堰
 テ設ケテ、東西ニ水路ヲ出シテ在ル。堰 || 第二十二圖 || ノ長サハ百米デ、幅ハ百二十一米、ソノ間
 ノ水面落差は五米三十五釐デアル。ソレデ堰ヨリ二百米上ツタ所ニ東西水路ノ取入口ガアル。
 コレハ今日ニナツラ見ルト、大キナ洲カ附イテイマスカラ、非常ニ拙ナ設計ト云ハナケレバナラ
 ス。東水路ノ流量ガ一秒時ニ二十四立方米、西水路ノ方ハ同ジク八立方米デアル。ソレカラセ
 ランクノ方ハ、セダヂ (Sedadi) ト云フ所ニ堰ガ設ケテアル。取入口ハ矢張リソレヨリ二百米上
 ツタ所ニアル。水量ハ一秒時ニ二十七立方米、堰ノ寸法 || 第二十三圖 || ハツンタングト略ボ似
 テ居リマスカラ、別ニ申シマセヌ。ソレデ、水路ハ取入口ヨリ此處一デマヤク (Demak) マデ二十
 四秆ノ間ガ、船ノ通ルヤウニシテアツテ、運河兼用デアル。ソノ敷幅ハ八米二十五釐、水深二米半、
 兩側法ハ二割五分デアツテ。コノ間ニ閘門ガ十二ヶ所程設ケテアリマス。

總工費ハ千百万鎰デ、年々修繕ニ要スル費用ハ、五万五千乃至七万五千鎰ダサウデアリマス。水
 路ノ監視ハ非常ニ行届イタモノデ、當時百人程ノ人ガコニ從事シテ居リマス。此處ニ寫眞ガ
 二ツバカリアリマスカラ御覽ニ入レマス。

幻燈

コレガリ第二十四圖リセーラングノ方ノ取入口則チ用水ノ源デアル。水門ノ柱ハ立派ナ白
 耳義石デ、此處ノ水路ニ浮ンデ居ルノハ泥ヲ搔廻ス道具デ御座イマス。森ノ中ノ建物ハ官設

旅館デス。

ソノ次ニ第二十五圖ハ、今ノ船ガ通ル水路ノ閘門デ、ソノ側ニアルノハ柱堰デ、コノ右ノ方ニアルノハ蒸氣軌道、ソノ上ニ微ニ見エマスノハ、木カラ木ニ吊シタ電話線デアリマス。マダ、港ノ工事、衛生工事、ソレカラ山林ノトナドガアリマスガ、大ニ音聲ヲ傷メマシタカラ、コレデ御免ヲ蒙リマス。

○港 潟

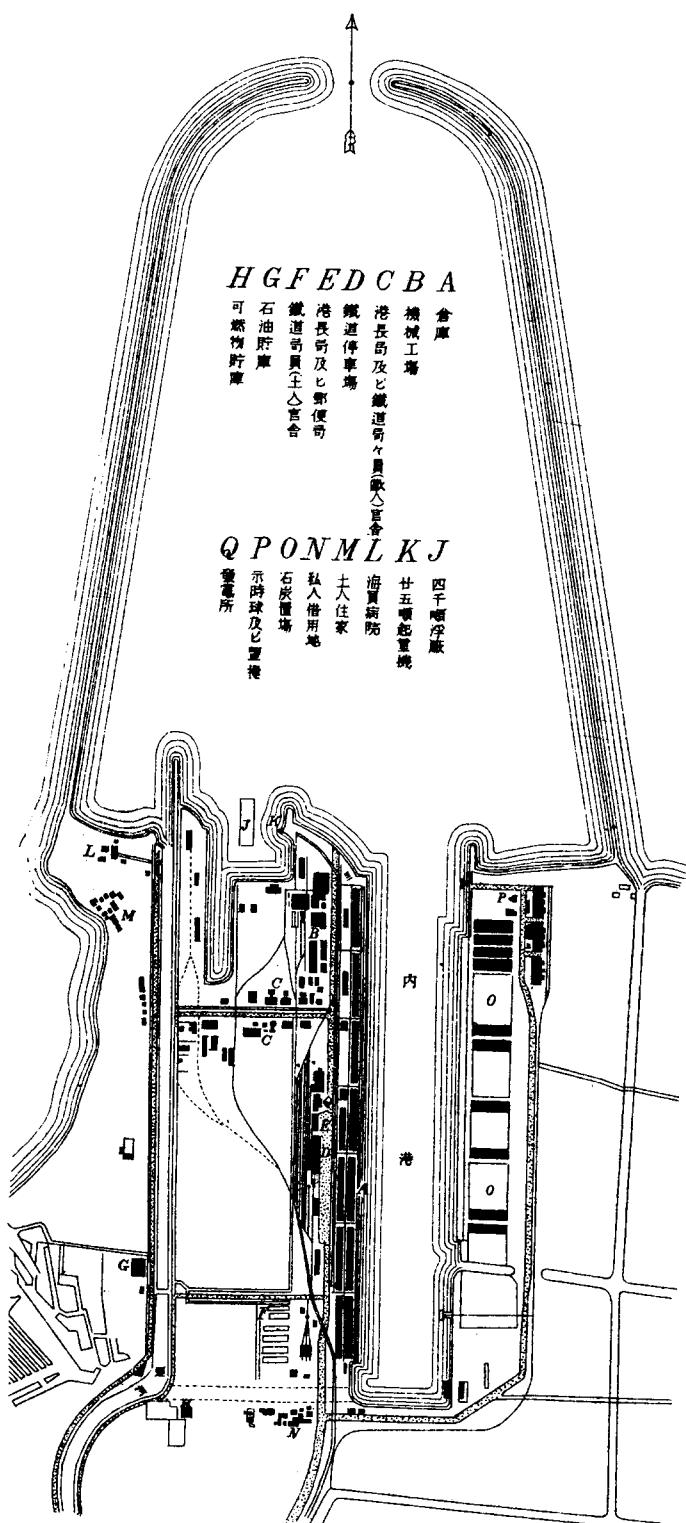
今日ハ港ノ御話デ御座イマス。

サテ瓜哇ノ港ト云フノハ二十五ヶ所程アル、ケレハ其中ノ多クハ、ラーデント云ツテ只澗形ヲナシテ居ル所ガ多イガ、唯一ツ瓜哇ノ關門トモ云フベキ所ガアル、此處ニ第一圖ノEヲ指スニハ立派ナ工事ガ爲テアリマス、ソレカラ此處ニ第一圖ノYヲ指スハ昔軍事上肝要ノ所ト見エマンテ、可ナリノ裝置ガ爲シテアリマス。此處ヘハ行ツテ見マセヌデシタガ、此方ヘハ行ツテ見マシタカラ、先づコノタンジョンブリオ(Tandjung Prior)ニ就テ御話シ致シマス。

元來タンジョント云フノハ、土人ノ言葉デ岬ト云フコトデアリマス。コノブリヲ岬ニ第一圖ヲ指スハバタビヤカラ僅々九杆バカリ距ツテ居ル所デ、此處ノ築港工事ノ施行ニ就テハ別ニ困難ナコトハナカツタ鹽梅、何故ナラバ海ガ左程ニ荒クモナシ、且ツ潮ガ一ト潮デ……、二十四時間ニ一度シカナイ、ソレモ干満ノ差ガ、漸々一米二十釐シカナイカラ、格別ニ困難ハナカツタ

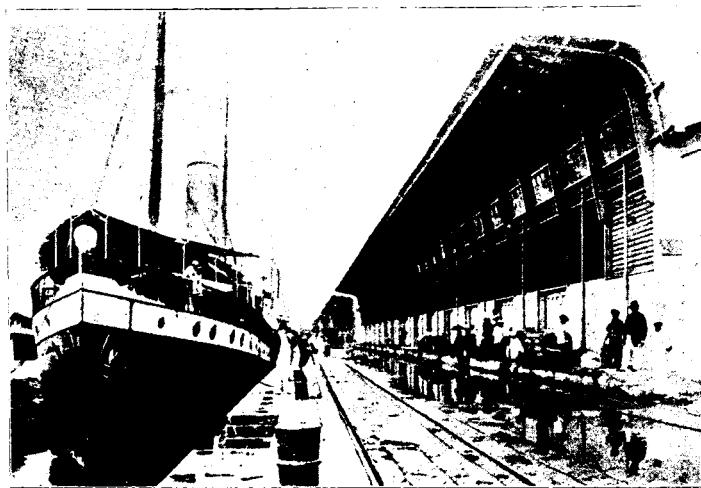
第廿六圖

タンジョンブリオ港平面略圖



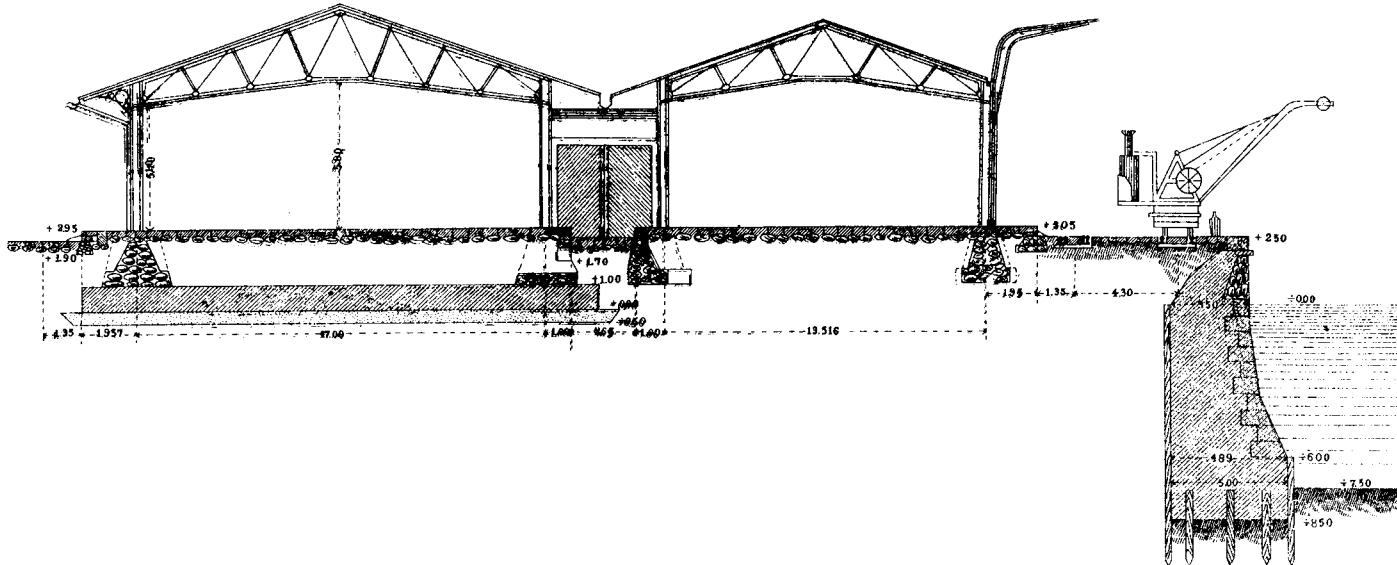
縮尺 一萬五千分一

圖 七十二 第



第廿八圖
驛頭及七倉庫

DWARSDOORSNEDE 1:250



ニ違イナイ。コレハ第二十六圖ヲ指ス。ハソレヲ大キク書イタノデス。コレガ以前ノ海岸デアツテ、相距タル。千百米ノ所カラ、斯ウ云フ風ニ突堤ヲ二本出シマシテ、幅ガ両方ノ端デ百五十米アル。西ノ突堤ノ方ハ最モ長ク、千九百米アリマス。中心ノ向キハ真北デアリマス。デ、港内ヲ分ツテ外港内港トシマス。内港ハ全クコノ陸ノ内ヲ掘ツタノデス。コレデ干潮以下ノ水深ハ、外港ガ八米、内港ガ七米デス。コレカラ内港ノ幅ハ百八十九米、長サハ千百米デス。突堤ノ断面ヲ申シマスト。東ト西トハ違ツテ居ル。コレデ大概此方カラ浪ヲ受ケマスカラ、西ノ方ガ大キクツテ、東ノ方ガ小サイ。一寸此處へ書イテ見マスト。

馬踏ノ幅ハ、西ノ方ガ十米、東ノ方ガ七米アツテ、法ハ東西共表二割、裏一割五分、石ハ下ガトラカイトデ、上ガブレツクシャデス。コレガ一番大キイノデ、二噸半位ノモノシカ使ツテナイ。コレデ其海ノ穩ナツハ、推シテ知ルベシデアル。コレカラ干潮面上ノ馬踏ノ高ハ、東ノ方ガ一米半、西ノ方ガ二米半デス。

内港ノ東側ハ石炭ヲ揚ゲルニ使ツテ居リマス。西側ハ、總テノ船ガ屬接ケニナル馬頭デス。コレハ先刻モ申ス通り、千百米アツテソノ中央ニ停車場ヤ、税關ナドガアツテ、大變都合ガ能クナツテ居ル。此邊ハアントルボーデアリマス。此處ノ端ヲ北カラ見マンタ所ノ寫眞ハ、コノ前幻燈デ御目ニ掛ケマシタケレドモ、ソノ時御出デニナラヌ方モアリマセウカラ。此處ニ持ツテ參リマシタ。第廿七圖ヲ示ス。

此處ニ馬頭ノ断面ヲ畫キマスト。丁度此様ナ塗梅デアリマス。第廿八圖ヲ畫ク。又東側ノ右

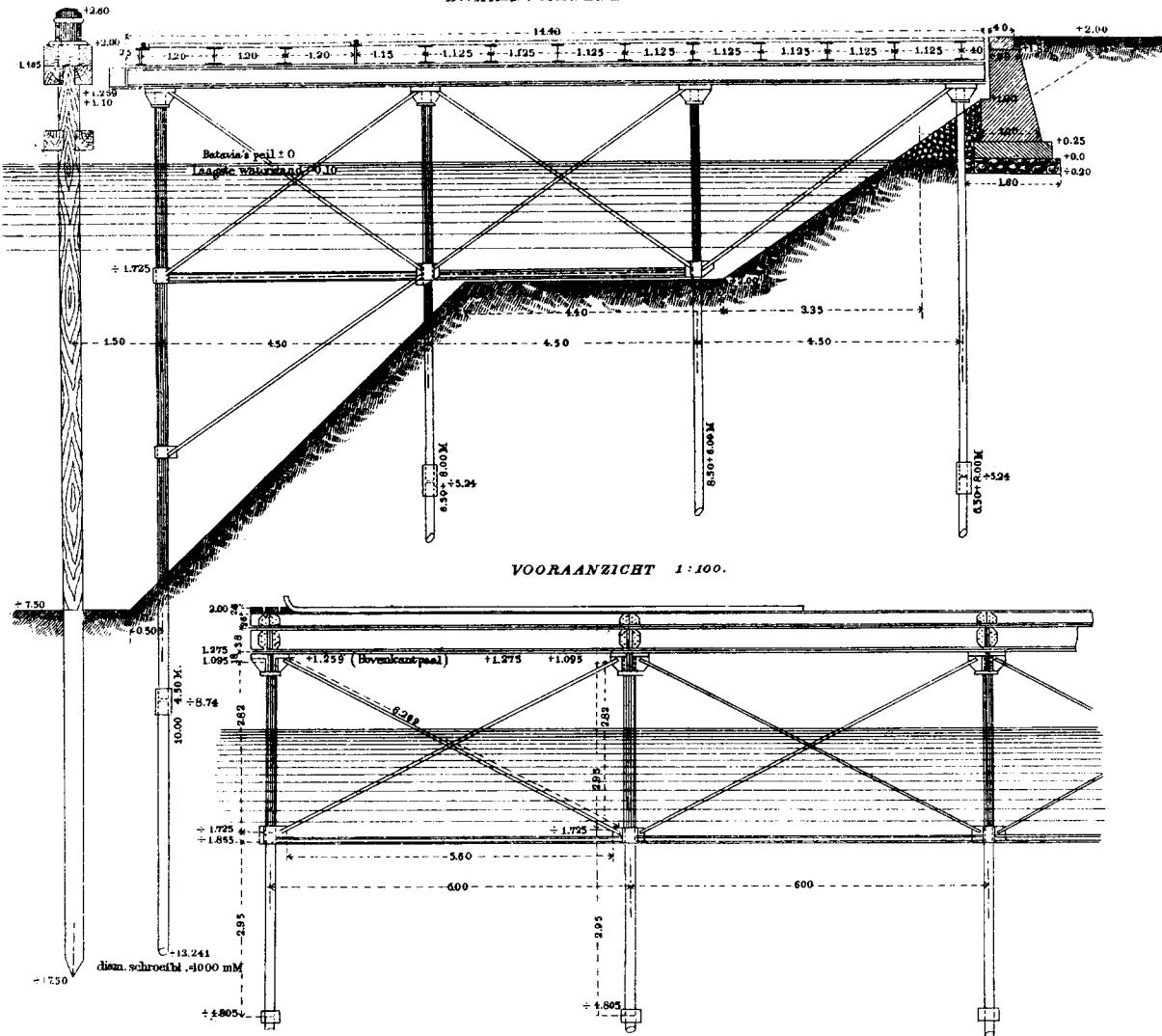
炭ヲ揚ケマス機橋ノ断面ヲ畫キマスト、大畧斯ウ云フ風デス。第廿九圖ヲ畫ク。

此處リ第廿六圖ノ丘ヲ指ス。ニアリマスノガ、二十五頓ノ起重機デス。コレハ固定デ動カナイ。其他一頓乃至二頓ノ可動起重機ガ凡ソ六臺アリマシテコノトラックノ上ヲ何處ヘデモ行くコトガ出來ル。コレハ第廿六圖ノ丘ヲ指ス。或ル會社ノ持ツテ居リマス浮キドクデ長サ九十八米半、幅廿八米、底三米デ四ツニ分割サレテ居ル。其一分割ノ水ヲ乾ス爲メニ、五尺ノセントリヒウガルボンブル使ツテ居マス。沈メルノハ一時半位デ、至極容易イガ、浮キ上ガルノハ其倍則チ三時間程モ掛ル。コノドックノ價ハ二十四万鎰デス。先刻モ申ス通りコノ港ハ、バタビヤカラ二里餘隔ツテ居リマス。ソレデ両方ノ連絡ヲ附ケル爲メニ、運河ヲ掘リ、道路ヲ造リ、且ツ複線鐵道ヲモ設ケテアリマス。其運河ハ、敷ガ十五米、水深ガ二米半、曳船道ノ幅ガ六米アツテ、可ナリノ運河デアリマス。道路ハ、其幅ガ十五米デスカラ、餘程立派ナモノデアリマス。

近年ニナツテ、此港ニ發電所ヲ設ケテ電氣燈ヲ點ケルコトニナリマシタ。憶カ此建物デアリマス。リ第二十九圖ノQヲ指ス。極小サイモノデアリマスガ、一年ノ經費ガ二万鎰ダト申シテ居リマシタ。ソレカラ、斯ウ云フ海岸ニハ、飲料水ヲ供給スルト云フコトハ、最モ必要ナコトデアルガ、ソレハ如何シテアルカト云フニ、アルテシアンウエルヲ四ヶ所掘ツテ、ソレカラ取ルノデアルガ、猶ホ足リナイ所ハ、バタビヤカラ補ツテ居リマス。一千八百九十四年ニハ、水ガ六千二百立方メ程要ツタサウデス。商船カラ取ル水料ハ、一立方米ニハ凡ソ五十「ゼン」即チ三十八鎰バカリデス。

橋 橋 檻 圖 九 場 置 炭 石 第

DWARSDOORSNEDE 1:100.



前後シマシタガ、コノ馬頭ヲ使用シマスニハ、千噸位マデノ船ハ、一日三十錨バカリヲ拂ハナケレバナラス。ソレヨリ大キナ船ニナリマスト。格ガ高イサウデアリマスカラ。コレニ着キマシテモ、長クハ居ラナイ、客ト荷物ヲ掲グテ仕舞フト直ニ其處ヲ退イテ、其次ニ客ヲ乗セル時ニ、又タ來テ居ルト云フヤウニシテ居ル。

此處ノ浚渫デスガ、築港當時ニ使ツタ、メラックト云フ浚渫船ガ未だ残ツテ居テコレガ頻リニ浚ツテ居リマシタ。或ル人ノ話ニ、コノ船ハ其出來タ當時ニハ、世界中デ大キナモノデアツタサウデス。長ガ百六十呎幅ガ三十呎脚ガ七呎九吋バカリデ。今日デモ此浚渫船ハ大キイモノニハ相違ナイ。併シ餘リ立派ナモノトハ見エナイ。兎ニ角一ヶ月二万立方米位ハ浚フソシテソノ浚ツタ珊瑚交リノ土ハ、曳船デ二杆持ツテ行ツテ捨テ、來ル。ソレデ一立方米ノ浚渫費ガ、五十セントカラ六十セントニ當ル。

ソレカラ、此處ノ築港全体ノ費用ハ、凡ソ二千四百万鎭則チ一千八百万圓バカリ掛ツタノデス。其五分一ハ今申シタバタビヤヘノ連絡鐵道道路運河ノ費用ガ占メテ居ル。ソレデ、年々ノ維持ニ要スル費用ガ、十二万鎰ダト云フコトデアリマス。

出入船舶ハ一年間ニ各八百五十艘前後デ、其大部分ハ漁船デアル。入港噸數ハ、一年間ニ八十五萬噸内外バカリシカナイノデス。ソレデモ蘭領印度殘ラズノ五分ノ一ヲ占メテ居リマス。コレト云フノモ、畢竟舊ノバタビヤ港ノ方ニ幾分カ取ラレルノダラウト思ヒマス。其他サマラング(Samarang)スラバヤ(Surabaya)ナドニモ、大分船ガ行クノデス。

コノタンジョンブリオヲ經テ這入りマス石炭ハ、一年ニ凡ソ八九万噸、其大部分ハ濠洲カラ來

ルノデス。日本カモ少々ハ行キマス。他ノ港灣ノ事ハ、餘リ能ク存ジマセヌカラ。コレダケデ止メニ致シマス。

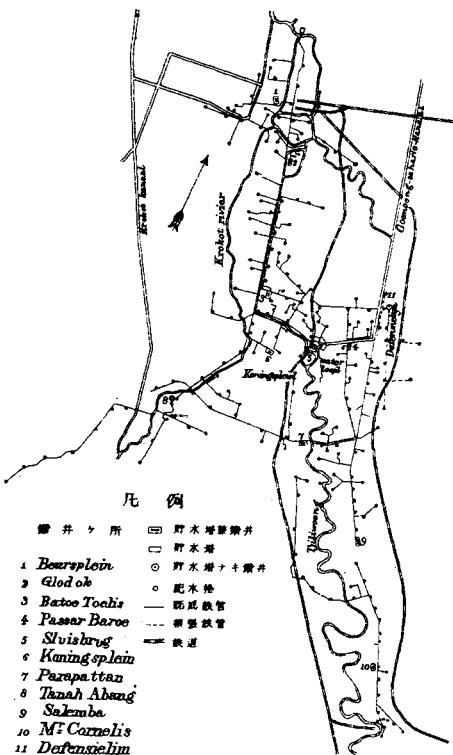
○衛生工事

ソレカラ衛生工事。衛生工事ノ内ノ水道デ、先ヅ水道ハ重ナ都會ニハ大概アリマスガ、其水源ハ殆ト皆アルテシアンウエルヲ使ミテ居リマス。私ノ見マシタノハ、バタビヤダケデアリマスガ、コレニハ其アルテシアンウエルガ、凡ソ十ヶ所^上第三十圖ヲ指ス。アリマシタソレカラ出タ水ラタンク則チ低イ塔ニ貯ヘテ、ソレカラ鐵管デ市中ニ配水スルノデ勿論バイブルシウルヲ得ルコトガ出來ナイ。鐵管ノ内徑ハ二百七十五耗乃至百耗デ、其總体ノ長ガ六万八千米デス。ゾレデ市中ノ方々ニ給水栓ガ設ケテアルノデス、其數ハ二百三十八デス。此外ニ消防栓ガ九ヶ所アル。コノ給水栓ハ和蘭製デ、セルフクロージングデナイカラ、使ツタ後ヲ閉メテ置カナケレバナラヌノニ、ソレヲ土人ガ閉メナイカラ、大變ニ漏レテ困ルト云フコトデス。其他ニハ凍ルナドト云フ困難ハナイ。

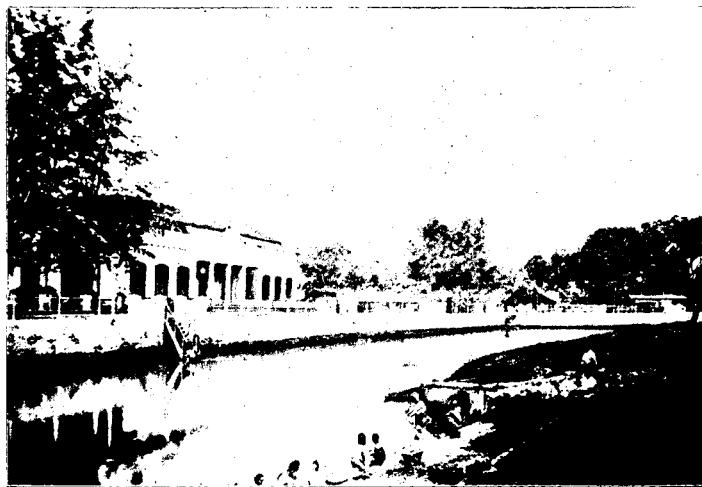
アルテシアンウエルノ水量ハ井ヲ穿ツタ當時ヨリ、年ヲ經ルニ從ツテ減ルト云フコトデス。例ヘハ此處ノ一番大キイノデハナイ、一番深イノハコレデス。第三十圖ノVIIIヲ指ス。其太サハ二十粩デ三紀層ヲ二百四十米穿ツテ、始メテ水ヲ得タ。ソシテ、其當時ニハ一分時ニ凡ソ五千利出タノデアリマス。然ルニ近年ニナツテ、其三分ノ一バカリニ減ツテ、千七百利バカリニナツテ仕舞ツタサウデアリマス。水道ハ廣ク見マセヌデシタカラ、コノ位ニシテ置キマス。

下水ノ方ヲ申シマスト、人体ノ排泄物即チ人体ノ汚物ヲ除クト云フコトハ、未ダ野蠻ノ様ニ見

第三十圖
バタビヤ市水道略圖
縮尺 十萬分一



圖一十三 第



受ル・大概土人ハ晨起シテ、川ノアル所ハ男女俱ニ川ニ行ツテ、大小便ヲヤルト云フ流義ニナツ
テ居リマス。コレハ一ハ宗教上カラ來タコトデハナカラウカトモ思ヒマスガ、鬼ニ角水デ以テ
清メルト云フ感念カラ來タカト思ヒマス。バタビヤノ市中デモ、晨疾ク起キテ見マスト。水ニ醫
ヲ漬テ、すーと並ンデヤツテ居リマス。コレカラ極ノ寒村ニ行ツテモ、兎ニ角水デ清メルト云
フノガ、必要ナノデアリマセウガ、水ノ無イ場合、即チ半歳雨ガ降ツテ、半歳雨ガ降ラナイ所デア
ルカラ、ソノ無イ場合ニハ、如何スルカト云フト。何デモ少々ノ水ヲ、池ニ貯ヘテ置イテ、其處ニ行
ソテ大小便ヲスル、只ニ自分等ノ大小便バカリデナク、牛馬モ其處デ洗フノデアルガ、驚クニ
ハ又タ其處ノ水ヲ飯ヲ炊クニモ使フ、コレデ病氣ガ起ラナケレバ、實ニ不思議ト言ツテ宜シイ。
コレハ或ル技師ノ話デアリマスカラ、正乎嘘デモナカラウト思ヒマス。先ツコノスー¹ラバヤ邊
ハ、年中虎列刺ガ絶ヘマセン、デスカラ未ダ未開ノ有様ト云ツテモ宜イノデアリマス。

然シ先頃モ申シマシタ通り、豪雨國デスカラ、市街地ノ雨水ヲ排除スルコトハ、考ヘテ居ルヤウ
デアリマスゾレモ近來ノコトラシイデス。一例ヲ申ストバタビヤ市中ニアリマスリグン(「二
Hwoeng」)ト云フ川デアリマスガ、コレヲ近年コレニ第三十圖ヲ指スリカラシテ切替マシテ、此方
ニ水路ヲ附ケテ、斯ウ云フ風ニ流シテ居ル。コレハ全ク雨水ヲ排除スル爲メニシタ、中々金ノ掛
ツタ工事デアリマス、コノ寫真ニハ丁度ソノバタビヤ市中ノ目貫ト云フ
所ヲ、此方カラ攝ツタモノデアリマス。コレニハルモニート云フ俱樂部ト、土人ノ洗濯女ガ見ヘ
テ居リマス。其水路ノ幅ハ十三米デ、兩側ハメーツンリード疊ミ、其片側長一米ニ付テ、百五十鎰
程掛ツタ、立派ナ仕事デアリマス。コレハ和蘭人ガ、本國ノ流義ヲ適用シタノデス、則チ五十年位

持タセルノナラ、セツト廉ク出來ルノデアルガ、ソレヲ止メテ、永久ノモノニシタト云フコトデ
アリマス。
ソレデ、先ヅ工事ノ大概ハ濟ミマシタ。ソレカラ山林ノ事ヤ、地震ノ事坏モ調ベマシタガ、ソレヲ
ハ少シ工事外デモアリマスシ、止メマシテ一寸普通材料ノ價格ヲ調べテ參リマシタカラ、ソレ
ヲ此處ニ書キマセウ、但シ代價ノ單位ハ鑑デス。

砂利	一立方米	1.00 - 3.00
珊瑚屑石	同	1.30 - 3.30
割石	同	2.72 - 5.50
洗砂	同	1.55
赤セメント	同	6.25
ボルトランドセメント	一樽	7.52.....(輸入品)
石灰	一立方米	4.00 - 8.00
煉瓦	千本	11.50 - 18.50
瓦	千枚	2.000 - 25.00.....(1平方米ニ付廿五枚)
割竹	一立方米	40.00、長11米) - 110.00(長十二米)
	百本	4.00 - 11.50.....(長五米乃至七米ノモノ)
	チャター	

(明治十三年四月)

工學會誌第百九十六卷

重モナ材料ハ先ツコンナモノデ、アトハ職工ノ賃銀デス。

工夫頭

0.35 - 1.50

大工

0.30 - 1.00

石工

0.40 - 1.00

ソレカラ平人夫、コレヲ名附ケテターリート云ツテ昔ハ無價使ハレタ人間デアルガ、今ハサウハイカナイ。

人夫

0.15 - 3.00

〔完結〕

拔萃

○佛國ニ於テ隧道開鑿ノ計畫 佛國人ハ目下計畫中ニ係ルシンブロン隧道ニ對シ更ニ一ノ隧道開鑿ヲ計畫セル由ニテジエ子グアヨリノ報告ニヨレハシンブロン隧道ハ佛國ニ危惧ノ心ヲ起サシメタリ嘗テゴタル隧道貫通シ佛國鐵道ハ之カタメニ既ニ毎年四千万法ノ損失ヲ被リタレハナリ故ニジエネヴァニ於ケル佛國人ノ商業會議所ハ瑞西西部ノ鐵道ト地中海ノ諸港トノ間ヲ近接セシムヘキ道ヲ開設スルコトヲ佛國政府ニ建議シタリ馬耳塞ハ瑞西ニ穀類ヲ輸入スルニツキ今日マテハ殆ント專權ヲ握リタリシカシンブロン隧道開鑿ノ後ハジエ子グア之カ勁敵トナルヘシジエ子グアヨリローザンスマテハ馬耳塞ヨリノ距離ニ比スレハ百二十「キロメートル」ヲ短縮ス是ニ於テジエ子グアニ於ケル商業會議所ハ馬耳塞ノ利益